

モニター通信 Vol.4

～4割の方が、いつもマイバッグを持参！～

*「モニター」とは、「環境保全・ごみ減量推進モニター」といい、ごみ減量等に関する研究・活動をするために市民の皆様から募集した方々のことです。

いちのみや530作戦実施中 (2005年6月1日 発行)

「マイバッグと生ごみの出し方」について100人にお尋ねしました。

04.10.17 環境センターフェアにて実施

マイバッグについて

1	いつも持っていく	40名
2	時々、持っていく	22名
3	全く持っていない	33名
4	その他	5名

マイバッグの種類について

1	肩から提げるタイプ	31名
2	マチのあるタイプ	23名
3	小さくたためるタイプ	34名
4	たためなくても 大きく丈夫なタイプ	6名
5	その他	6名

生ごみの出し方について

1	水分を切ってそのまま出す	70名
2	たい肥にしている	25名
	{ 容器でしている	5名
	{ そのまま埋めている	20名
3	その他	5名

買い物の際にはマイバッグを持参して、不要なレジ袋は断るようにしましょう。

< 回 覧 >

* 裏面もお読みください。

ごみ減量のために心がけていること

環境センターフェアの会場で、ごみ減量のために心がけていることをお尋ねしたところ、次のような結果となりました。

	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
余分な物は買わない	22名	1名	1名	3名	3名	5名	8名		1名
生ごみをたい肥にする	20名		1名	5名	1名	4名	5名	4名	
簡易包装(マイバッグ持参)	12名	1名	2名	3名	3名	2名	1名		
分別を必ずする	7名	1名			1名		4名	1名	
トレイのない物を買う	5名				2名	1名	2名		
ごみの有料化	2名					1名	1名		
詰め替え用を買う	2名	1名	1名						
ごみ処理機を使用	1名				1名				
家族でごみ減量の勉強をする	1名						1名		
使い捨ての物を買わない	1名		1名						
材料を使い切る	1名				1名				

他にも、店側に容器を減らすよう要望するという意見がありました。

(ごみ減量化グループ)

引き続き、ご家庭などでのごみ減量の取り組み、身近な情報を募集しています。皆様からのご応募をお待ちしています。

FAX: 45-0923

郵送: 〒491-0201 一宮市奥町字六丁山52番地

メール: seiso@city.ichinomiya.lg.jp

問い合わせ: 清掃対策課 減量・リサイクルグループ TEL 45-7004